











管内経済情勢報告(令和7年1月)


総括判断  **緩やかに持ち直している** (据え置き)

個人消費  「緩やかに持ち直している」(据え置き)

- スーパー  : 衣料品等に弱さがみられるものの、飲食料品が堅調であることから、全体としては堅調となっている
- コンビニ  : 米飯類や飲料等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている
- ドラッグストア  : 飲食料品や化粧品等に動きがみられることから、全体としては順調となっている

生産活動  「一進一退の状況にある」(6期連続据え置き)

- プラスチック  : 食品梱包用等の堅調な需要を背景に、緩やかに持ち直しつつある
- 窯業・土石  : 国内向け、海外向けともに動きがみられることから、緩やかに持ち直しつつある
- 化学  : 医薬品の一部に弱さがみられることから、一進一退の状況にある

雇用情勢  「緩やかに持ち直している」(9期連続据え置き)

- 有効求人倍率 : 横ばいとなっている
- 法人企業景気予測調査 : 従業員数判断 BSI をみると、12 月末は全産業で 37.7%ポイントと「不足気味」超となっている

【問い合わせ先】

四国財務局 財務広報相談室
TEL087-811-7780(内線:260)
四国財務局 経済調査課
TEL087-811-7780(内線:250)